

○ 令和2年度 第9回青年部会通常総会・卒業式

日時：4月28日(火)午後6時30分～
会場：日新開発ビル「ル・ポットフー」

卒業生：
 (株)保科自動車 保科 泰昭 (有)ポートショップ酒田 二瓶 満
 (有)石川設備工業所 石川 勝介 セカンドリーフ(株) 佐藤 一道
 (株)荘内印刷 杉山 道弘 (株)前田商店 菅井 浩
 ケイテック(株) 結城 一俊 (株)ニシムラ 齋藤 錠治
 松山観光バス(株) 池田 新 (敬称略)

※なお、開催につきましては状況を見て判断し、中止・延期の場合は再度ご連絡いたします。

○ 活用しよう!! 酒田法人会 青年部会 公式 facebook

青年部会の活動を広く一般の方に知っていただくため、公式 facebook を開設しております。活動報告や情報発信をしておりますので、皆様もぜひ周囲へPRをお願いします。

<https://www.facebook.com/sakatahoujinkaiseinenbu/>



○ 今後の主な行事

令和2年度 出前租税教室「庄内出羽人形芝居 ～税金ってなに?～」

日程	6月11日(木)	10:40～11:25	酒田市立松山小学校
	6月16日(火)	13:50～14:35	遊佐町立吹浦小学校
	6月23日(火)	10:50～11:35	遊佐町立藤崎小学校
	6月25日(木)	10:25～11:10	酒田市立南平田小学校

※裏方スタッフ等、皆様のご協力をお願い申し上げます!!

青年部会会員増強について

青年部会では部会員増強を目標に掲げています。事業内容も魅力ある声援部会になるように充実を図っております。是非、皆様のご紹介をいただきたくお願い申し上げます。

☆☆編集後記☆☆
編集に際しご協力いただいた皆様ありがとうございました。

ランナー ～青年部会だより～ 第49号 2020年3月31日発行
 公益社団法人 酒田法人会 青年部
 〒998-0044 山形県酒田市中町2-4-1 マルホンビル2F
 TEL.0234(26)4772 FAX.0234(26)4788
 Web Site: <http://www.sakatahoujinkai.jp/>
 Facebook: <http://facebook.com/sakatahoujinkaiseinenbu/>
 E-Mail: s.houjin@jeans.ocn.ne.jp

企画・編集 広報委員会

ランナー

～青年部会だより～

○ 青年部会 新春の集い・懇談会



令和2年2月13日(木)ル・ポットフーにおきまして、青年部会の新春の集い及び懇談会を、講師及びアシスタント並びに現役会員・OB会員、合計28名の皆さまにご参加いただき盛大に開催されました。

当日は、株式会社FIBS.lab代表取締役社長 塩入孔志 様を講師にお迎えし【ブランドの確立と効果的な発信】というテーマで講演していただきました。今の時代に欠かせないSNSを利用した自社ブランドの確立と発信方法について勉強することが出来、参加者の皆様が充実した時間を過ごすことが出来たのではないかと思います。

公演会終了後、講師及びアシスタントの方にもご参加いただき、懇談会が開催され青年部・OB会員・来賓の皆さまと懇親を深めることが出来、青年部会齋藤理一郎部会長の挨拶をもって無事終了することが出来ました。

総務委員会

○ 税務セミナー



12月9日(月)若葉旅館にて12月税務セミナーを開催しました。株式会社荘内銀行営業推進部の宮尾泰徳様を講師にお迎えし「経営者のための事業承継とM&A」と題してご講演をいただきました。

事業承継となると、現経営者がどうするかという視点、継がせたい人がいないという悩みなどがメインとなりますが、今回はもう少し客観的に、事業を残すことの意味、あるいはメリットという視点から、そのためにどのような手法があるかを考えてみようという話の展開になっていて、M&Aも含めていろいろな可能性があることを学ぶことができました。

セミナー終了後は、参加者23名(内OB2名)に加え、講師の方にも参加していただき忘年会を開催し、青年部会らしい自由闊達、楽しさ満載の酒宴となりました。

税務委員会



○ 全国大会



令和元年11月7日と8日に「第33回 法人会 全国青年の集い」が大分の地で開催されました。

今回は私を含め8名で参加をして参りました。初日は、租税教育活動のプレゼンテーションとして、全国各地区より選抜された11単会による活動発表が行われました。岡山・西大寺の高校生を巻き込んだ活動や、宮崎・都城の中学生向けの租税教室など、各々アイデアを凝らした取り組みは大変参考になるものでした。

開催2日目の部会長サミットでは、「財政健全化のための健康経営プロジェクト」について会議を行いました。これは、国の財政が子供たちの世代に強いる過大な負担の解消を、財政健全化への貢献によって推進する青年部としての新たな取組になります。会議では、2040年には190兆円に達すると予想されている社会保障給付費の抑制、安定的な国の歳入確保に向けた目標の設定と、達成のためのアクションプランの検討を主に議論いたしました。社会保障給付費の抑制においては、ジェネリック医薬品の使用が推奨されるなど、取組み易く即効性のあるアクションとして具体策も示されております。プロジェクトにつきまして、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

大分は空港から市内まで車で1時間ほどかかりましたが、道すがら広がる海が、天候にも恵まれ穏やかでとても印象的でした。

青年部会部会長 齋藤 理一朗

○ 卒業生 挨拶



平成18年6月入会
池田 新

私が入会したのは14年前。当時、JCの先輩であった佐藤憲二先輩からお誘いを受け入会いたしました。佐藤憲二先輩からは「法人会の会長になると税務署は入らないから」と言われ、それならばと思入会をしましたが、私が会長の時、なんと税務署が入り大変ショックだったあの時を思い出します。もちろん、お国のために追加徴税をお支払いしましたが・・・

法人会は税のオピニオンリーダーといいますが、なんといっても経済人の集団であり、たくさんの諸先輩から経営者としての学びを得ることができたように思います。50歳までの限られたこの時間のなかで後輩の皆さんにも多くの出会いを求め、たくさんの学びを得てほしいと思います。

結びになりますが今日まで支えていただきました諸先輩、メンバーの皆さま、事務局には心より御礼を申し上げます。また、今後はOBとして参加させていただきますので今後ともよろしくお願い申し上げます。



平成18年6月入会
杉山 道弘

この度、(公社)酒田法人会青年部会を無事に卒業することになりました。今まで皆様からは一方ならぬご厚情を賜り、特に部会長在任中は皆様の温かなご指導ご鞭撻に支えられ、大過なく勤めさせていただきましたこと心より感謝申し上げます。

この会で学び経験させていただいたことを糧に、また別のステージで頑張っていきたいと思います。いつまでもここが、会員同士肩の力を抜いて語り合える場所でありますように願っております。

○ 税を考える週間 記念公演会



令和元年11月13日(水)酒田市希望ホールにて、酒田法人会 税を考える週間記念事業として「無声映面上映会」が開催されました。税を考える週間は、国税庁が毎年11月11日から17日までの期間、国民の皆さんに積極的に税の仕組みや目的等について考えてもらい、国の基本となる税について理解を深め、納税意識の高揚を図ることを目的として行っている広報週間です。

酒田市出身の活弁士 佐々木亜希子さんとピアノの生演奏により無声映画「瞼の母」「チャップリンのスケート」には、約700名の観衆が訪れ、私たち青年部会員は、受付、誘導など各所でお手伝いし、スムーズな運営と、皆様に楽しんでいただける場を提供できたと思っております。

参加した方からは「このような素晴らしい文化事業を無料で市民に提供する法人会の活動は凄い」という声も頂き、会員一同嬉しく思いました。

今後も、「税の大切さ」と「地域貢献」を地道に継続していきたいと思っております。

社会貢献委員会

